SHARP
Be Original.

お問合せ窓口:ロボホン法人受付事務局
https://robohon.com/corporation/index.php

**シャープ株式会社**
本社　〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地

SHARP
Be Original.

# ココロ、つながる。

コミュニケーションの新しいカタチ

# RoBoHoN

ロ　ボ　ホ　ン

## 介護事業者様向け
## ご紹介資料

# ココロ、つながる。

おはよう！

お薬のんだ？

ロボホンが高齢者様･介護施設利用者様と一緒に暮らしながら見守り、
ご家族とのコミュニケーションをお手伝いします。

高齢者様にとっては社会･家族と繋がるツールとして、
ご家族にとっては離れて暮らす高齢者の様子を確認するツールとして活躍し、
安心で気軽な見守りを実現します。

メールで
お知らせするよ。

## 高齢者様

- ロボホンが定期的に話しかけて、話し相手になってくれる。
- 設定した時間に合わせて、服薬確認をしてくれる。
- 歌ったり踊ったりしてくれる。
- スケジュールを教えてくれる。

## ご家族

- その日話した内容に合わせて、高齢者様の様子を報告してくれる。
- 電話/メール機能で高齢者様との連絡をサポートしてくれる。

# あんしんアプリ

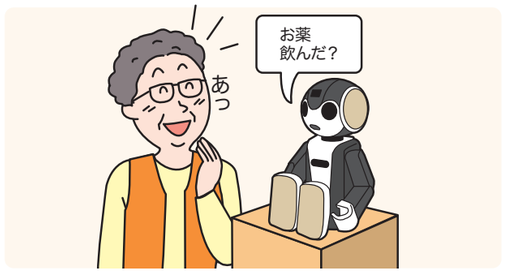
（ロボホン搭載のシャープ製アプリケーション）

ロボホンが1人暮らしの高齢者と一緒に暮らしながら、生活をサポートするアプリケーションです。時刻を知らせたり、話し相手になったり、お薬の時間をお知らせしたり、歌ったり踊ったり、別に暮らすご家族とのコミュニケーションを促したりします。
また、アプリケーション内で家族登録すると、1日1回家族に向けて、その日の生活日記をメールで送ってくれます。
「あんしんアプリ起動」と話しかけると、背中の画面に設定画面を表示し、起動されます。

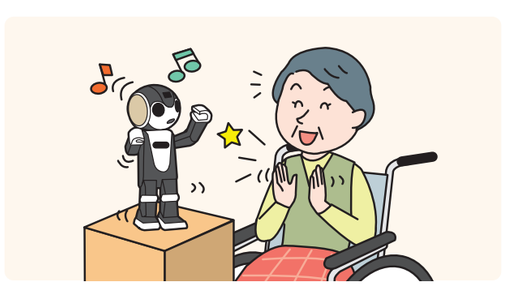
## ご利用者が楽しめる

一人暮らしの生活に不足しがちな他者とのコミュニケーションを補ってくれます。

●『あんしんモード』をONにすると、1時間おきにロボホンが話しかけるようになります。
（9時～20時）




●薬を服用する時間に、ロボホンが「お薬飲んだ?」と話しかけ飲み忘れを防ぎます。※1



●今日お出かけしたかどうか聞いたり、歌ったり、踊ったりします。

●朝と夜の決められた時間にロボホンが挨拶をします。※2

●ご家族との電話やメッセージの送受信を、音声だけで操作し行うことができます。※3

※1 薬の服用時間の設定が必要です。
※2 別途時間設定が必要です。
※3 事前の『連絡先設定』が必要です。

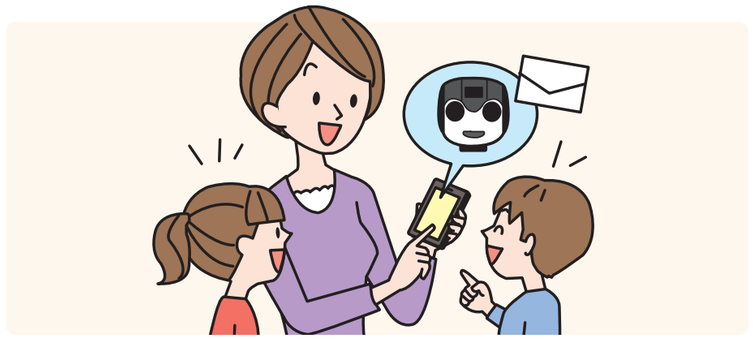
## ご家族が安心できる

### ●ロボホンの生活日記

ロボホンの目線で日記をつけ、『連絡先設定』の『家族1』に登録されている人に送信します。（1日1回／20時30分頃発信）

1. オーナーさんとお話しできたか
2. オーナーさんはお出かけしたか
3. オーナーさんはちゃんとお薬を飲めたか

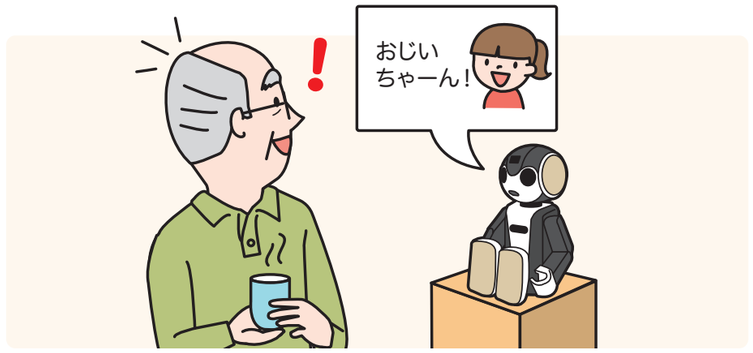
などの日常の様子を確認することが可能です。



※会話した回数に応じて日記の内容が変化しますが、会話の内容は記載しません。
※外出の有無のみで、外出先の詳細な情報は記載しません。
※お薬を飲んだかの問いかけに対し、オーナーさんから返事があった時のみ、日記に記載します。

### ●自動受話機能

『連絡先設定』に登録済みのご家族が電話をかけて、オーナーさんが一定時間内に電話に出なかった時に、自動でスピーカーホンによる通話を開始します。




※『自動受話設定』をONにすると自動受話が優先されるため、『連絡先設定』に登録したご家族は『伝言メモ』をご利用いただけなくなります。『伝言メモ』で伝えたい用件はメールをご利用ください。ロボホンがそのメールを読み上げてオーナーさんにお伝えします。
※『連絡先設定』に登録したご家族全員が『自動受話設定』の対象となります。個別の設定はできません。
※電話機能のない機種では、自動受話はご利用いただけません。

シャープでは、ロボホンのアプリケーション開発を行う『ロボホン認定開発パートナー』様と協力しながら、今後も見守り、介護向けに機能を強化して参ります。

## 見守りコミュニケーションシステム

ロボホンが利用者様とのコミュニケーションや他機器と連携して健康状況の情報を収集・蓄積し、『見守りポータル』として確認できるようになります。ポータル情報は介護スタッフ様にご利用いただき、利用者様への介護にお役立ていただけます。

ご家族の方

Webブラウザ
(PC／スマホ)

**見守り Webポータル**

Webブラウザ・電話
(PC／スマホ)

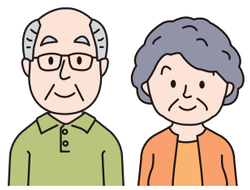
介護担当者様

Wi-fi

Bluetooth

各種センサー（オプション）

音声による
コミュニケーション



利用者様

### ビデオ映像取得

PC／スマホからロボホンのWebカメラに接続すると、離れた場所から様子を確認することができます。
自分で話しかけることも、ロボホンに話させることもできます。

●ロボホンでできること

### 体調管理

設定した時刻に「今日の体調はどう？」と聞きます。不調を訴えた場合は、介護担当者様に通知します。
通知先：Webポータル（緊急を要する場合は電話通知）

### 服薬管理

設定した時刻に「お薬飲んだ？」と聞きます。服薬状況はWebポータルに連携します。

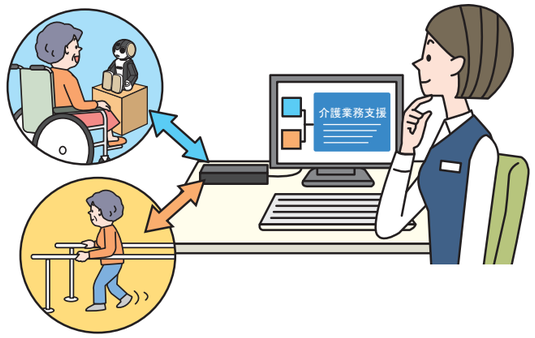
### 不穏検知

あらかじめ決められたワードを検知した場合、会話で状況を確かめ、異常と判断した場合は介護担当者様に通知します。

### 活動量の監視（オプション）

マイクロ波を利用したセンサーにより、24時間体制で、脈拍、活動量の監視を行います。

※当システムの実現には、別途アプリケーション開発費用が必要です。




●歩行機器やセンサー機器等のシステムを統合して管理することが可能です。

●介護記録、ケアプランパッケージとの連動が可能です。

●『見守りポータル』イメージ図

バイタル機器を身につけなくても、バイタル指数を表示し、活動状況を把握できます。

脈拍、活動量を時間軸で表示できます。

ロボホンに返事した内容でカウントされ表示されます。

ロボホンと利用者様の会話がLINEのように文字として記録されます。

## AIサービスとの連携

### ●アプリケーション精度の向上

既存の『あんしんアプリ』に搭載されている機能をAIサービスとの連携で強化いたします。

### 会話の高度化

ロボホンの定時お声掛け機能を高度化させ、その日の体調確認を行います。
体調が悪い場合は、どこが、いつから、どのように、などをロボホンが質問して聞き出し、その内容を介護担当者様に連絡（記録）します。
会話の内容から緊急度に応じて、介護担当者様に電話/SMS通知を行います。

### 服薬管理の高度化

あらかじめ設定された薬の服用時間になったらロボホンから話しかけ、返事がない場合は数分毎に複数回繰り返し話しかけるようになります。
介護担当者の方やご家族の方は服薬状況をWEBにてご確認いただくことも可能になります。

※各システムの実現には、別途アプリケーション開発費用が必要です。

## 他機器との連携

オプションのセンサー機器などとの連携で見守り機能がさらに充実します。

### 安否確認、在室確認（夜間の徘徊防止等含む）、睡眠の質分析、異常検知の確認

非接触バイタル生体センサーと連動し、脈・呼吸・体動を監視することで、安否確認、在室確認を行います。夜間の睡眠データを分析することで、睡眠の質を評価（認知症予防改善）することも可能です。活動量を計測できるので、元気かそうでないかを可視化することができます。

※連携予定のセンサーは様々な施設で5年以上の稼働実績があります。

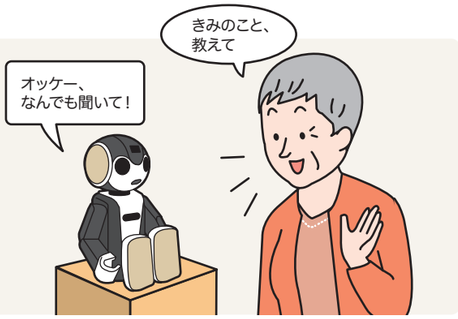
### 異常検知

冬場などトイレ、脱衣場、廊下などでの目眩や暗室等で、転倒・転落が生じたとき、センサー等で異常を検知し、ロボホンが関係者に緊急メール等で通知します。併せて緊急事態発生時の記録（エビデンス）を行います。
定期的に写真を撮ることで機械学習による異常検知を試みます。検知した場合は介護担当者様にご連絡します。

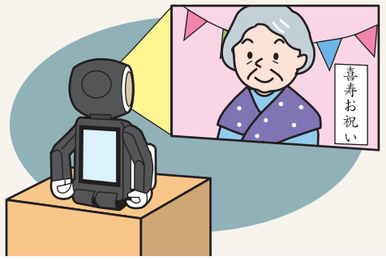
※各システムの実現には、別途アプリケーション開発費用が必要です。

## ロボホンでできる基本機能

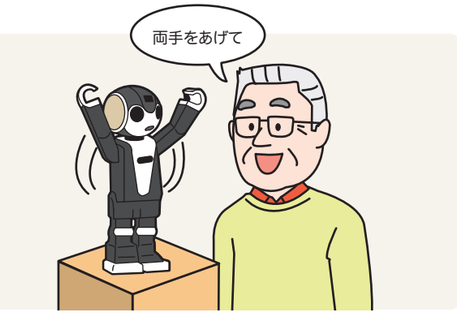
ロボホンは基本機能でもお楽しみ・ご活用いただける機能が充実しています。




●ロボホンについて質問すると、答えてくれます。

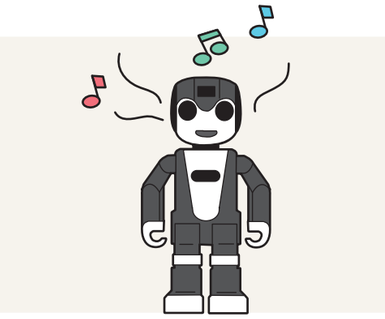



●写真や動画をプロジェクターで投影することができます。



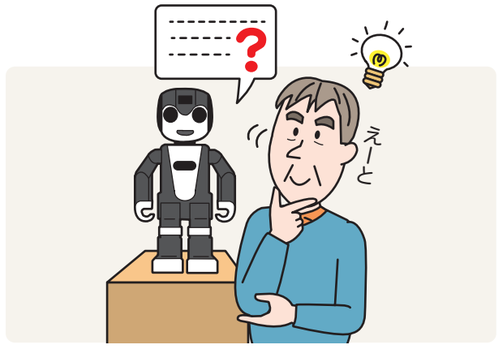

●呼びかけると、いろいろな動きをします。

●腹筋や腕立て伏せ、逆立ちなどの運動ができます。

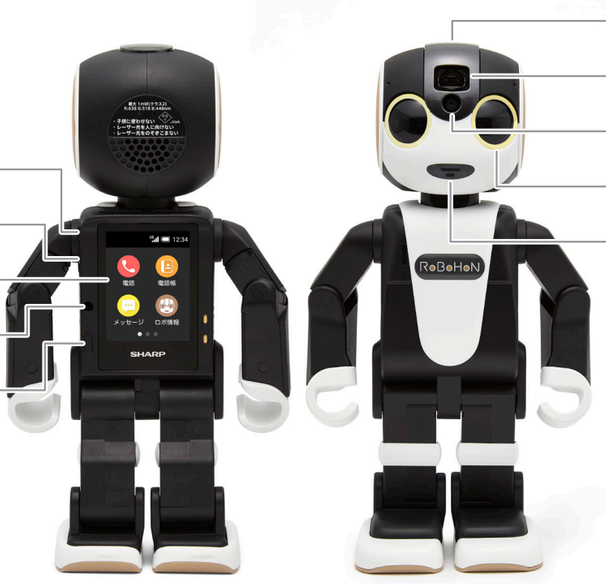


●音楽検索をして音楽を聴いたり、『ラジコ』を通じて全国のラジオを聴くことができます。

●話す相手の顔を認識して、名前を呼びかけてくれます。




●クイズを出して楽しませてくれます。

## 各部名称

小さなからだにいろいろ機能がつまっています。